

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 76歳以上のくも膜下出血患者に対してクラゾセンタンの脳血管攣縮予防の治療効果についての検討

研究の目的

76歳以上のくも膜下出血発症患者にクラゾセンタンを投与した際の脳血管攣縮の発症割合を明らかにする。

研究実施期間： 2026年1月1日まで

対象となる方： 2022年1月1日～2024年1月1日までの間にくも膜下出血を発症し、弘前大学医学部附属病院脳神経外科を受診した方。

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

・当院のカルテに記録されている情報のうち、電子カルテ内の診療データ、脳血管撮影検査所見、CT、MRI/A所見について、標記研究課題実施のために利用します。

・新たな侵襲はありません

・個人が特定される結果の開示はありません

・データは電子カルテの閲覧のみで収集し、保存の上、保管は行いません。

・なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

・研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

脳神経外科学講座・野村優 email:nomura1993@hirosaki-u.ac.jp
電話番号:0172-39-5115